



～9月のひがたかっ子～



3年 社会科 梨園見学



3年 社会科 みんなが消防士



PTA フェスティバル



かわさき共生＊共育プログラムとは？

かわさき共生＊共育プログラムは、体験を通して「人づきあい」の方法を楽しく学ぶためのプログラムです。子どもの実態や発達段階に応じて系統的・計画的に適切に指導することにより、どの子ども人間関係づくりに必要なソーシャルスキルが獲得できるようになっています。このプログラムで学んだことを、学校だけでなく、家庭・地域の生活の中で日常的に生かしていくことができるよう、学校から家庭へ発信し、共に児童を育てていきたいと考えています。

かわさき共生＊共育プログラムは、「社会性」を育むプログラムです。
各学年、6回の体験（エクササイズ）に加え、「SOSの出し方受け止め方教室」の計7回を1年間で行います。

○エクササイズの内容は次の3つの視点から構成されています。

自分づくり個々への成長支援を促すエクササイズで、子どもの自尊感情を高めます。

- 「自分の意思をもつ」「自分なりの見方・考え方を大切にする」等の体験
- 「上手な断り方」「優しい頼み方」「はっきりとした意思の伝え方」等の自己主張の手法

友達づくり対人関係の発展と改善を促すエクササイズで、かかわりを深めます。

- 「あいさつ」「自己紹介」「聴く・話す」「質問する」等のコミュニケーションの方法
- 「仲間への誘い方・入り方」「あたたかい言葉かけ」「相手の気持ちを理解した働きかけ」

仲間づくり相互理解を深めるエクササイズで、所属集団の発展・改善を目指します。

- 「合意形成」「トラブル解決策」等の考え方

「もしも自然教室の道中で非常事態に陥ったらどうするか」という課題について個人決定してグループで話し合っ決めて決める活動です。自分もっている情報をしっかりと伝え、友達の意見をよく聞き、グループの意見をまとめることができました。

